

人権教育啓発ドラマ

(平成16年度ストーリー公募作品より)

企画・製作／大阪府教育委員会
製作協力／(財)大阪府人権協会
制作／東映株式会社

ステップ!

監督 金鐘守

上映時間 54分 [C#6688]

ビデオ版 94,500円 (本体 90,000円)

※字幕版あり (C#6680)



■出演協力
大阪府民
の皆さん

紅 萬子
南条 好輝
あだち理絵子
半田 健人
前田 愛

■キャスト

 東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>



平成16年度人権教育啓発映画「ステップ！」利用のてびき

製作のねらい

障害のある女性八重が自分の生き方を見つけていく中、まわりの人々が八重の障害について正しく理解する姿をとおして、障害者と共生する社会の実現について考えるきっかけとする。

あらすじ

ビジネスホテルの客室係として働くことになった障害のある山岡八重(22歳)は、なかなか仕事が覚えられない。チーフの房子(55歳)は八重の指導に、仲間と対立してヒップホップのダンサーになる夢を捨てた良太(23歳)をあてたが、良太は八重とまともに関わりたがらない。

ある時、八重を家まで送って行った良太は、母の美佐子から、八重が毎日ベッドメイキングの練習をしていることを聞く。八重の就職に強く反対して「八重は自分の意思で働いているのではない」と決めつける姉の美鈴に良太は反発する。

ある日、良太は駅で出会った八重を「ジャズダンス教室」へ送って行くことになった。障害のある仲間たちに囲まれて明るい表情をみせる八重。ヒップホップの音楽にあわせて踊る良太につられて自然にダンスの輪が広がる。

教室の帰り道、心ない言葉を投げかけた若者につかみかかる良太を必死で止める八重。八重は笑顔で「良太は…ともだち」と言うのだった。先輩の貴子のきびしい指導に八重の失敗は増え、リネンワゴンに飛び乗った子どもの母親とのトラブルをおこす。

数日後、美鈴に連れられて退職の手続きにやってきた八重は、「…おねがい、します。…わたし、働きたいです。…」と初めて自分の意思を言葉にした。

支配人が提案した技能テストを受ける八重を、良太や美鈴、同僚たちが見守る。制限時間をオーバーした八重を見て、「山岡さんを仲間に加えてください」と支配人に頼みこむ輪の中には貴子の姿があった。

「これからも頼みますよ。」支配人の言葉に、みんなの歓声があがるのだった。

帰り道、良太の仲間たちがダンスの練習をしている広場を通りかかると、八重は笑顔いっぱい飛び込んでステップをふむのだった。

話し合いのポイント

- 「あんなんはあんなん。…けど良太はあんなんちがう」という、八重の気持ちについて考えよう。
- 「これからも頼みますよ」と八重に言った、支配人の思いについて考えよう。
- 「山岡さんを仲間に加えてください」と頼みこんだ、良太や同僚たちの気持ちについて考えよう。
- 「八重はゆっくりやけど成長してるんや」という、母の言葉を聞いた美鈴の思いについて考えよう。

参考

遊ぶ

◎どうして遊んではいけないの?◎

洋平さんは21歳の大学生。中学生の時の事故で脊椎を損傷し、車椅子を使うようになりました。自宅から大阪郊外の大学まで、電車通学しています。自宅近くの駅にはエレベーターがあるので、ほかの駅のように、駅員に介助を頼む必要はありません。

4月末のある日、洋平さんはサークルの新人歓迎会に出席しました。大いに盛り上がり3次会まで行き、午前0時過ぎに自宅近くの駅に戻ってきました。改札口まで来ると、いつも使う車椅子用の出口に鍵がかかり、閉鎖されています。

そうすると自動改札しかなく、幅が狭いので車椅子では通れません。あたりに駅員の姿は見あたりません。

困った洋平さんは駅長室を探しました。出てきた駅員は洋平さんを見るなり、「こんな遅くにどうしたんですか」と驚いたように言いました。洋平さんが、車椅子用出口を開けてほしいというと、駅員はめんどうそうな顔をしました。ちょうどその時、別の乗客が落とし物のことで駅長室にやってきたため、洋平さんは、30分近く待たされることになりました。

ようやく時間ができた駅員は、鍵を持って車椅子用出口に向かいながら、洋平さんに次のような言葉をかけ続けました。

「こんな時間まで遊んでたんですか」

「親御さんが心配してますよ」

「夜遊びはやめた方がいいですよ。危ないですから」

洋平さんは、知り合いでもない駅員からこのように言われて不愉快でしたが、言い返しませんでした。電車が駅についてから40分後に、ようやく洋平さんは自宅に向かいましたが、家に帰る道すがら、「なんで、あんなことを言われなあかんのか」と、腹が立ってきました。



対話のために

- このエピソードで、どんなところが気になりましたか?
- どうして車椅子用の出口が閉まっていたのでしょうか?
- 洋平さんの気持ち、駅員の気持ち、それぞれ想像してみましょう。

大阪府教育委員会 人権学習教材「動詞からひろがる人権学習」(平成16年3月)より